



あなたと  
町政を結ぶ  
**広報**  
INAGAWA

# いながわ

発行 猪名川町役場 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畠11の1 (〒 666-02) ☎ 0727 (66) 0001

2月号 №374  
平成元年2月1日  
(前月比)  
18,256 (+ 239)  
8,861 (+ 125)  
9,395 (+ 114)  
4,999 (+ 71)  
人男女 口子子 計子数  
(昭和64年1月1日現在)



竣工式会場

関係者

④竣工式でテー  
ブカットを行つ  
た

3月19日(日)  
が投票日です

午前7時～午後6時

## バス路線が一部変わりました

都市計画道路川西猪名川線の紫合工区の開通に伴い、杉生線・パークタウン線・西能勢線のバス路線が、この新しい道路を通行するようになりました。

このため、功臣場のバス停留所が廃止され、新たに電話局前と紫合東口のバス停留所が新設されました。



## 12月町定例議会のあらまし

### あなたの投票所一覧

投票区	投票所の名称	区域(大字等)
1	阿古谷小学校体育館	民田、上阿古谷、下阿古谷
2	町役場大会議室	原、内馬場、北田原、南田原、北野、紫合、柏梨田、上野、広根、銀山、猪渕、肝川、差組、松尾台、伏見台、若葉、白金
3	楊津小学校体育館	万善、槐並、木津、木間間、朽原、林田、笹尾
4	大島小学校体育館	清水、清水東、仁頂寺、島、鎌倉、杉生、西畠、旭ヶ丘
5	柏原公民館集会室	柏原

猪名川町農業委員会選舉  
は三月十四日告示され、三月十九日に投票が行われます。開票は同十九日、午後七時三十分から町民会館（紫合）で行われます。  
【不在者投票】  
投票による委員の定数  
十六人  
【投票できる人】  
昭和六十三年三月末に確定した農業委員会選舉人に登録されている人  
この名簿は主たる農業従事者が、昭和六十三年一月一日現在で農業委員会選舉委員会（総務課）へ。  
詳しいことは、町選管管理室

四歳)の選任に同意するもの。▼  
自治労働者の推せん人・浅沼修次氏  
(猪肉 七十三歳)を自治労働者に推せんするもの。  
改正などを実行したもの。  
請負契約 マウイ・ズ池公園整備工事請負契約の変更、住民の多様なニーズに対応し、より充実した施設整備を図るため四百十五万円を増額し、契約金額を八千七百万円としたもの。  
昭和六十三年度補正予算 第28回臨時議会が十二月七日開かれ、次の議案が可決されました。審議された議案は次のとおりです。  
一般会計(第2号)・歳入歳出予算  
の内容は、公有財産(広根字東山地)の損害賠償金。  
人事案件 ①教育委員の選任  
家門一郎氏(初原 六十三歳)の選任に同意するもの。▼  
新規事業費:一號、老人医療特別会計(第一号)、森林商工業振興資金特別の選任。福井秀三氏(清水 七十一歳)の選任。  
会計(第一号)、水道事業会計の各事院勧告による給料表の改定など。

教育委員に 家門一郎氏を選任  
公平委員に 福井秀三氏を選任  
人事案件など  
11議案を可決

第29回定例町議会は、十一月十四日から二十六日まで十一日間開催され、教育委員の選任、昭和六十三年度一般会計補正予算など十一議案が審議され、いずれも可決・同意されました。主な議案は次のとおりです。  
わざと、上神町長をはじめ地元自治会長ほか関係者が出席し、テーブルカットを行いました。その後完成した区間の通り初めを行い、午後からは一般車の通行を開始しました。  
延長が完成予定

# 川西猪名川線が開通

昭和六十二年八月から整備が進められていた、都市計画道路川西猪名川線の紫合工区が完成し、十二月十五日に竣工式が行われました。これにより、広根から日生中央駅までの間約四・二キロが四車線の道路で結ばれました。

町は、将来において急増する見込まれる交通量を処理するため、昭和五十五年に都市計画道路川西猪名通の拡点として計画的に整備

工区 約900メートルが完成  
12月15日開通しました

幅員は24メートル

で4車線

とある

これにより、既に供用が開始されている広根・パークタウン間に、約四・二キロが二十・四車線道路の開通です。

④12月15日開通  
⑤竣工式でテー  
ブカットを行つ

昭和六十三年度補正予算 第28回臨時議会が十二月七日開かれ、次の議案が可決されました。審議された議案は次のとおりです。

一般会計(第3号)・第4号)・歳入歳出予算に歳入歳出それぞれ七百七十八万円を追加し、歳出予算の総額を八千九十七万円とし、歳出予算の総額を八千九十七万円としました。歳出の主なものは、教職員住宅の用地購入、職員の人事院勧告による給料表の改定など。







# 町職員の給与状況を公表します

町職員の給与などの状況について広く理解してもらいため、そのあらましをお知らせします。



## 人件費の状況

人件費とは、職員などの特別職の給料や報酬は、学識経験者や町内の公共団体の代表者などで構成する特別職報酬等議会の意見を聞き、町議会の議決を経て条例で定められています。

町長や議員などの特別職の給料や報酬は、学識経験者や町内の公共団体の代表者などで構成する特別職報酬等議会の意見を聞き、町議会の議決を経て条例で定められています。

職員の給与は、基礎となる給料と扶養手当・住居手当・通勤手当などの諸手当と、民間企業のボーナスに相当の期末・勤務手当からなっています。これらの給与は、地方公務員法の決定基準に添って、生計費や国おより他の地方公共団体の職員および給与、民間企業の従事者などの給与との均衡を考慮して、町議会の議決を経て条例(町職員給与条例)で定められています。

## 初任給の状況

初任給は、次のとおりです。

人件費とは、職員に支給される給与のほか、退職金、災害補償費、特別職に支給される給料、報酬などを含んだものといいます。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

## 給料の状況

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

人件費の額は、職員一人ひとりの給料月額によって決まっています。

(表2)。

表1. 人件費の状況 (62年度普通会計決算)

住民基本台帳	歳出費(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(%A)	参考
63年3月31日現在 16,783人	千円 4,927,059	千円 138,586	千円 1,052,232	21.4%	昭和61年度の 人件費率 21.0%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬などを含みます。

表2. 職員給与費の状況 (63年度普通会計予算)

職員数(A)	給与費				1人当たり 給与費(%)
	給料	職員手当	期末・勤務手当	計(B)	
人 174	千円 501,463	千円 129,018	千円 223,348	千円 853,829	千円 4,907

表3. 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (63年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職		1人当たり 給与費(%)	
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢	
猪名川町	円 238,147	円 303,020	歳 37.8	円 209,077	円 246,006	歳 44.0
国	円 240,510	—	歳 39.1	円 220,720	—	歳 47.1

(注) 給与月額とは給料と調整、扶養などの各手当を合わせたものです。

表4. 職員の初任給の状況

区分	猪名川町	国
高校卒	112,500円	102,200円
短大卒	121,100円	—
大学卒	133,500円	121,100円

表5. 調整手当の支給状況

区分	猪名川町	国
支給率	6%	無級地

表6. 退職手当の状況

区分	猪名川町		区分	国	
	自己都合	勧奨・定年		自己都合	勧奨・定年
勤続20年	23.1月分	31,762.5月分	勤続20年	21.0月分	28,875.月分
勤続25年	31,212.5月分	49,005月分	勤続25年	33,75月分	44,55月分
勤続35年	52,937.5月分	69,877.5月分	勤続35年	47.5月分	62.7月分
最高限度額	60.0月分	69,877.5月分	最高限度額	60.0月分	62.7月分

表9. その他の手当(64年1月1日現在)

区分	内 容	
扶養手当	D配偶者	16,000円
	D扶養親族のうち2人目まで	各4,500円
	(職員に配偶者がいない場合、そのうち1人)	10,500円
	Dその他	各1,000円
	期末手当	
	6月期	1.9月分
	12月期	2.5月分
	3月期	0.5月分
	計	4.9月分
住居手当	D借家等居住者	家賃-11,000円
	D家賃20,500円以下	家賃-20,500円
	9,500円+ (限度 21,000円)	2
	D持家に居住する世帯主である職員	1,000円
	(新築又は購入の場合5年間は 2,500円)	
通勤手当	D交通機関利用者	
	・運賃が21,000円まで 全額支給	
	・運賃が21,000円を超えるとき	
	21,000円+ (限度 26,000円)	2
	D自転車・単車等利用者	
	・2km以上 5km未満 2,000円	
	・5km以上10km未満 3,800円	
	・10km以上 5,000円	

(注) その他の手当は国と同じです。



## 一平成元年交通安全スローガン

<運転者へ>  
ゆとりこそ 無事故につながる道しるべ  
<歩行者・自転車利用者へ>  
よくみたね 車こないね渡れるね  
<子供へ>  
ぱくが先 あせる心は事故のもと

交通事故は年々増加しており、昨年全国での交通事故による死者数は一万人突破しうまっています。  
交通事故の原因は、運転者の歩行中の事故、事故による死傷者数は、夜間・週末の事故、若年の無事な事故、高齢者の歩行中の事故などです。  
幸いなことに町内での事故は増えています。  
予想されます。  
交通事故の増加が交通ルールを守り、事故防止に努めましょう。

交通事故は年々

増加しており、昨

年全国での交

通事故によ

る死傷者

数は一万人突破

しうまっています。